

農業競争力強化農地整備事業（茨城県日立市 伊師地区）

■ 地区の状況

- 日立市最北部に位置し国道6号の西側に隣接する周辺を段丘に囲まれた平坦な水田地帯。
- 大正時代に現在の1反区割（50m×20m）に整備し、100年が経過した。
- 農道も狭隘で大型機械導入が出来ず、また、用排水路の老朽化が著しく、効率的な営農の妨げになっている。

伊師地区北側から南側を望む（現況）



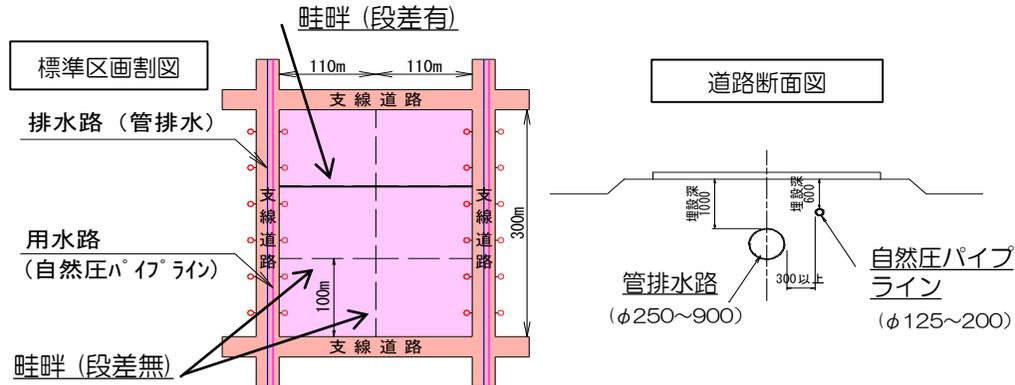
狭隘な農道



■ 事業概要

事業名	農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業（経営体育成型））
地区名	伊師
受益面積	53.1ha（水田：52.1ha 畑：1.0ha）
工期	R3～R8（予定）
総事業費	8億1,300万円
負担区分	国：55% 県：27.5% 市：10% 地元：7.5%
主要工事	区画整理工 A=53.1ha（大区画標準110m×100m） 用水路工（自然圧パイプライン） 排水路工（管排水路、開水路）
進捗率	約6%
関連事業	基幹農道整備事業 伊師地区（R4新規採択地区） As舗装：L=1.7km W=5.0(6.0)m

■ 整備計画



■ 農地集積及び経営体育成計画

項目	現況 (R2)	計画 (R13)
担い手への集積率 (担い手経営面積/農地面積)	35.8% (19.0ha/53.0ha)	74.6% (39.6ha/53.1ha)
担い手への集約化率 (集約面積/集積面積)	0.0% (0.0ha/19.0ha)	96.7% (38.3ha/39.6ha)
担い手の育成	8経営体	12 経営体

